

あなたへの処方箋

佐々木 炎 氏

<所属等>

NPO 法人 ホッとスペース中原 代表
介護福祉士
主任介護支援専門員

「介護っていいなあ！」

みなさんは最近、そんな魅力を感じて働いているでしょうか。人手不足でそんな余裕はないわ、とか、業務に忙殺されそれどころではないよと感じているでしょうか。私たちの周りには介護をする喜びを奪う要因が様々あります。その要因は何か考える機会はあるでしょうか。その解決の処方箋があります。それは、「介護福祉士ファーストステップ研修」です。

この研修は介護福祉士取得後の、最も中心的な研修となっています。また、「認定介護福祉士」の前研修として活用されています。目的は介護福祉士の介護職員としてのキャリア開発支援で、次のステージに立つ介護職員を対象として、的確な判断、対人理解に基づく、尊厳を支えるケアが実践でき、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係となるための養成をする研修です。今まで実務のなかで実施してきたことを振り返り、それを客観視し、言語化する機会を提供し、キャリアの最初の節目で介護の仕事の深み、楽しさを改めて見つめなおすとともに、自らのキャリア形成について考える機会を得ます。そして、介護のリーダー職員として、常に改善に向って努力・工夫しようという姿勢や意欲をもち、これを裏付ける視点、知識、技術を習得できるような研修です。その上に、認知症ケアや看取り介護、地域共生社会の構築等、これから期待される知識をも得ることができます。このように「介護福祉士ファーストステップ研修」は、介護福祉士取得後に必要な能力を総合的に身に着け、介護福祉士の魅力を改めて再確認できるものです。あなたが抱えている介護の問題や課題等の、あなたへの処方箋と言えるのです。

みなさんは一生懸命学び、介護福祉士を取得しました。それで介護を学ぶことから卒業していないでしょうか。介護は自分が主体となって好きなことや気になることを学ぶ「学習」と同時に、新しい知識を他者から教わり育つ「教育」という二重の学びを必要とします。「学習」は「教育」を受ける基盤の上に成り立っているのです。このファースト研修は単なる「学習」の研修ではなく、介護福祉士として次のステップにあがる総合的で体系だった「教育」です。各分野に造詣の深い講師陣によって、グループワークや事例を基に分かりやすくダイナミックな講義が行われます。それは普段の職場内研修では得られないものをあなたに与えてくれるでしょう。

この研修を受講した方は「認知症の人の理解が深まりました」「介護の魅力を再確認しました」などと言われます。その言葉、その気持ちこそが「介護福祉士ファーストステップ研修」による処方箋であり、再び現場の困難に立ち向かう力なのでしょう。

あなたは「介護なんてこんなものさ」と諦め、マンネリ化したままで終わりにしていませんか。悩んでいることは成長のチャンスです。もっと専門性を高め、やりがいと誇りをもてる生涯の職業にしませんか。鹿児島県介護福祉士会の「介護福祉士ファーストステップ研修」をお待ちしています。